

報道発表

令和6年12月19日
名古屋税関
豊橋税関支署



令和6年11月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

輸出総額は3,371億円（対前年同月比2.5%の減少、比率ベース：4カ月連続の減少）、輸入総額は845億円（同12.6%の減少、同2カ月連続の減少）であった。差引額は2,526億円（同1.4%の増加）の輸出超過となった。

品目別では、輸出は「荷役機械」などが増加したものの、「自動車」、「鉄鋼」などが減少した。輸入は「植物性原材料」などが増加したものの、「自動車」、「原動機」などが減少した。

地域別では、輸出は「北米」、「中南米」が減少、「中東欧・ロシア等」は増加した。輸入は「アジア」、「中東欧・ロシア等」が減少、「北米」は増加した。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	3,371億円	▲2.5%	845億円	▲12.6%	2,526億円	+1.4%
	4カ月連続の減少		2カ月連続の減少			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 荷役機械	10億円	+93.9%	輸入	増加品目	(1) 植物性原材料	5億円	+89.1%
		(2) プラスチック	4億円	+555.0%			(2) 織物用糸及び繊維製品	4億円	+17.9%
		(3) 金属鉱及びくず	17億円	+24.7%			(3) 有機化合物	3億円	+21.7%
	減少品目	(1) 自動車	3,266億円	▲2.6%		減少品目	(1) 自動車	757億円	▲11.2%
		(2) 鉄鋼	19億円	▲36.1%			(2) 原動機	3千万円	▲95.4%
		(3) 自動車の部分品	2億円	▲49.0%			(3) 鉄鋼	42億円	▲10.5%
	地域別動向	北米、中南米が減少、中東欧・ロシア等は増加					地域別動向	アジア、中東欧・ロシア等が減少、北米は増加	

（参考）ドルレートは、152.83円（前年同月比1.7%、2.49円の円安）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。